

第7回 医療国際展開タスクフォース 議事概要

■日 時:平成 28 年5月 23 日(月)10:00－10:30

■場 所:中央合同庁舎8号館5階共用会議室B(517・518)

■出席者:

議 長:和泉内閣官房健康・医療戦略室長

構成員:松永 内閣官房内閣審議官、池永 総務省情報流通行政局審議官、佐藤 外務省経済局審議官、豊田 外務省国際協力局審議官、小松 文部科学省研究振興局長、飯田 厚生労働省大臣官房審議官
／内閣官房健康・医療戦略室次長、安藤 経済産業省商務情報政策局長、山本 一般社団法人 Medical Excellence JAPAN(MEJ)理事長

関係者:佐々木 法務省大臣官房審議官、宮本 外務省アジア大洋州局南東アジア第一課長、高橋 外務省領事局参事官、鈴木 厚生労働省大臣官房技術総括審議官、堀江 厚生労働省大臣官房審議官、宮川 厚生労働省職業能力開発局長、三浦 厚生労働省老健局長、田中 独立行政法人国際協力機構(JICA)東南アジア・大洋州部長、小中 独立行政法人国際協力機構(JICA)民間連携事業部長、戸田 独立行政法人国際協力機構(JICA)人間開発部長、木村 株式会社国際協力銀行(JBIC)執行役員産業ファイナンス部門長、眞銅 独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO)理事

事務局:坪井 次長、藤本 次長、植松 参事官、岡島 参事官、門田 参事官、堀内 企画官(以上、内閣官房健康・医療戦略室)

■概 要:

1. アジア健康構想ワーキンググループ開催について

アジア地域において、健康長寿に資する介護サービス等の提供や介護システムの構築に協力し、介護分野における相互互恵的な関係を構築し、また、それらの取組が我が国における最先端の医療・介護サービスを実現する契機となり、日本及び新興国・途上国等相手国にとっての好循環を実現することを目的として、医療国際展開タスクフォースの下にアジア健康構想ワーキンググループの開催を承認

2. 医療の国際展開状況について

医療拠点構築、制度構築協力、人材育成協力等の進捗について説明

3. 栄養改善事業の国際展開検討チームの最終報告書について

栄養改善事業の国際展開検討チーム最終報告書について説明